

牛込御門から江戸城へ登城～九段坂と北の丸公園～

◆日 時 2019年5月17日(金) 9時30分～12時30分ごろ

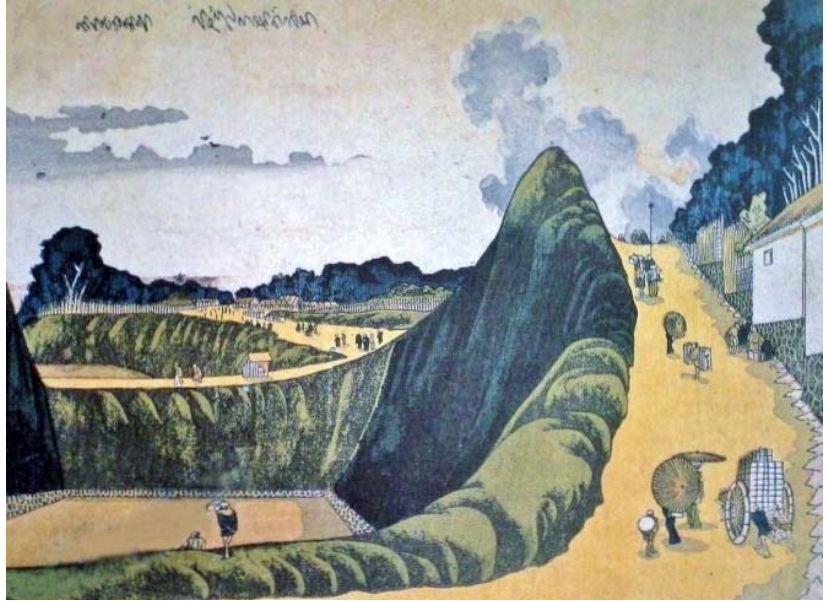
◆集 合 午前9時25分 飯田橋駅西口 牛込見附跡 交番付近

◆案 内 エコまち歩き案内 小山裕三氏 当日の連絡先 090-4226-1339

●検討中のコース

牛込御門(見附)跡→東京大神宮→筑土神社(神楽坂から移った)→九段坂→靖国神社→田安門→北の丸公園→千鳥ヶ淵→代官町通り→清水門→牛ヶ淵→地下鉄九段下駅

▼寛永13年(1636)、外濠に牛込御門(見附)が完成しました。そのころは大老酒井忠勝が坂上の矢来町に屋敷を拝領していて、牛込御門と結ぶ、約1kmの大老登城道が造られ、沿道は武家屋敷として地割りされました。これがほぼ現在の「神楽坂通り」です。また、牛込御門(見附)は田安門を起点とする「上州道」の出口として交通の拠点でした。



▼田安門のある、北の丸公園あたりは、江戸時代のはじめ、後に現新宿御苑に屋敷を持つ、当時関東総奉行

だった内藤清成(ないとうきよなり)らの屋敷となり、代官町と呼ばれていました。その後、3代将軍家光の弟、徳川忠長や春日局などの屋敷となりますが、享保16年(1731)に8代将軍吉宗の次男徳川宗武(御三卿田安家=四谷4丁目到下屋敷)、宝暦8年(1758)に9代将軍家重の次男徳川重好(御三卿清水家=高田馬場到下屋敷の庭園・甘泉園)がそれぞれ上屋敷をこの地に与えられています。新宿とのつながりを意識して歩きたいと思います。*図は、北斎が描いた九段坂(手前の牛ヶ淵と奥の千鳥ヶ淵の間の土橋の左に田安門)。

●持ち物…飲料、帽子、動きやすい服装、歩きやすい靴でご参加ください。

●会 費：一般1000円 会員500円 会員随時募集年会費1000円

●主 催：あ・み・ま倶楽部(新宿チャレンジスポーツ文化クラブ)・新宿エコポジの会

●5月17日(金)「牛込御門から北の丸公園へ」参加申込書 info@challespo.net

新宿チャレンジスポーツ文化クラブ事務局 FAX03-3353-4352 申込日 月 日

お名前	フリガナ	
ご住所	〒 ー	
電話番号	携帯電話番号	
メールアドレス		

*ご記入いただいた個人情報はこの「まち歩き」の連絡のみに利用します